

平成27年度遠野市一般会計補正予算(第2号)の要領

1 補正予算額 93,598千円

歳入歳出にそれぞれ93,598千円を追加し、歳入歳出予算の総額を21,307,604千円とする。(当初予算比較では、1.1%の増)

2 編成の視点

宮守まちなか再生地区都市再生整備計画の中核施設として「リバーサイドショッピングタウンmm1」を取得するとともに、施設の一部改修経費を追加する。

(1) 土地・建物取得費	71,000千円
(2) 施設改修費	20,900千円
(3) 管理費等	1,698千円

3 歳入歳出予算の内容

(1) 歳入について

13款 国庫支出金の増 社会資本整備総合交付金	3,440千円
17款 繰入金の増 公共施設等整備基金繰入金	20,000千円
18款 繰越金の増	64,758千円
19款 諸収入の増	5,400千円

(2) 歳出について

7款 商工費の増 宮守まちなか再生事業費	93,598千円
-------------------------	----------

4 事業の概要

(1) 目的

宮守町の中心市街地の活性化を図り、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」による人口減少対策へつなげるための基盤づくりとして、その中核となるmm1及びふれあい情報プラザを「仮称・宮守中心市街地活性化センター」にリニューアルし、①交流人口の拡大に向けた観光・商業エリアの充実、②ふれあい情報プラザ(道の駅みやもり)の防災機能の強化、③地域住民の生活利便性の確保—を図る。

(2) 平成27年度の事業内容

- ① リバーサイドショッピングタウンmm1の取得
- ② 施設内商業スペースの一部改修工事（照明LED化、商品搬入口の取付等）
- ③ 入店事業者の選定（県内に広く店舗を構える大手事業者を入店させる予定）
- ④ 入店事業者との災害時における支援協定の締結
- ⑤ 公共的スペースの改修設計

(3) 宮守まちなか再生地区都市再生整備計画(案)の概要 【平成27年3月国土交通省認定】

宮守町の豊かな自然、快適な住環境、魅力いっぱいの地域資源をフルに活用し、地方再生のための「まち・ひと・しごと創生総合戦略」をより効果のあるものにするための基盤づくりを平成27年度から平成31年度までの5カ年で進める。

【宮守まちなか再生地区都市再生整備計画（案）】

事業名
□ハード事業
[基幹事業]
・仮称・宮守中心市街地活性化センター整備事業
・宮守駅前トイレ・広場整備事業
・観光情報案内版整備事業
[関連事業]
・市道あら町2号線道路改良事業
・宮守子育て支援住宅整備事業
・宮守保育所・幼稚園整備事業
[今後検討を進める事業]
・旧情報ビジネス校跡地利活用
・宮守総合支所周辺エリア再構築
□ソフト事業
・めがね橋周辺賑わい創出事業 めがね橋「SL銀河・おもてなし作戦」 復興応援三陸コンサート めがね橋夜まつり ほか

※ 国の補助採択、事業の進捗状況等により計画変更あり

(4) これまでの取り組み

- ・平成25年度 宮守まちなか再生事業費を予算化
めがね橋周辺現地測量
ふれあい情報プラザ他CADデータ化
ふれあい情報プラザ等展示・改修基本設計
- ・平成26年度 めがね橋周辺地区不動産鑑定評価
ふれあい情報プラザ等展示実施設計
ふれあい情報プラザ等改修実施設計
宮守まちなか再生地区都市再生整備計画(案)の事業認定